

意見と市の考え方

意見	市の考え方
<p>現在のマスタープランで何ができたのか、何ができていくのかがよくわかりません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画マスタープランは、長期的な視点にたった都市づくりの方針です。この方針を市民等、様々な主体と共有することで、各施策が連携した計画的なまちづくりや市民との協働のまちづくりを進めてきました。</li> <li>・その取組の一例として、道路交通網の整備や公共下水道の整備、また、道の駅「海の京都 宮津」や宮津漁師町観光商業施設(ととまーと)等の整備による臨海部における新たな交流拠点の形成、宮津・天橋立景観計画の策定による歴史や自然資源を活かした魅力的なまちづくりの形成の推進があります。</li> <li>・今後においても、市民・事業者・行政が一体となって、まちづくりのルールなどを策定し、より良いまちづくりを進めていくこととしています。</li> </ul>
<p>後、計画を見直した上でどんな風に物事が進むのでしょうか、どんな形で市民が関わっていくのでしょうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画マスタープランの見直しにより、すぐに何かが変わるといったものではなく、今後の都市計画を定める際の基準となるものです。</li> <li>・なお、土地利用のルールや都市計画事業などの個別の都市計画を定める際には、公聴会やパブリックコメントなどの実施により、市民のみなさんのご意見を伺いながら進めていくこととなります。引き続きご協力いただきますようお願いいたします。</li> </ul>
<p>都市計画と聞くと規制というイメージがありますが、市民の生活にどんなメリットがありますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域地区のように土地利用の規制という一面もありますが、市民生活に欠かせない道路、公園、下水道などの都市計画事業の実施により、快適で便利なまちづくりを展開できます。</li> <li>・土地利用の規制は、住宅、店舗、工場等の建物の種類を規制するものです。住宅が集まっているところのすぐ横に工場等が建たないようにするなど、安心・安全で良好な住環境を誘導できるというメリットがあると考えています。</li> </ul>
<p>宮津市が変わっていく、変えていく中で大変かもしれませんが、職員の皆様頑張ってください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。第7次宮津市総合計画、見直し後の都市計画マスタープランのもと、まちづくりを進めていきたいと思っております。</li> </ul>